平成 31 年 3 月 29 日
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

アーツカウンシル東京 平成 31（2019）年度事業ラインアップ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、主催事業のほか、助成や参加型のイベント等、これまで行ってきた事業を一層充実させます。

■2020 年に向けた文化プログラムの充実

2020 年に開催されるオリンピック・パラリンピックを文化の面から盛り上げるため、Tokyo Tokyo FESTIVAL として、助成事業や企画公募事業、東京キャラバン、TURN といった文化プログラムを牽引する事業を展開し、より多くの都民が文化プログラムに参加できる機会を作り出していくとともに、文化都市東京の魅力を国内外により一層発信していきます。

■「国立劇場共催公演事業」をはじめとする新規事業の開始

これまでも多くの伝統文化・芸能事業を手掛けてきましたが、2019 年度から「国立劇場共催公演事業」を新規事業として開始します。現代的な要素を取り入れた新しい視点からの伝統芸能公演を実施し、日本の伝統文化・芸能の魅力を広く発信します。

■春に開催する事業の増加

これまで多くの事業を秋に開催してきましたが、Tokyo Tokyo FESTIVAL は、2020 年の春から夏に大きな山場となるように設定していることから、2019 年度も同時期に多くの事業を開催します。2018 年度から 5 月に開催している「六本木アートナイト」のほか、「伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2019～」、「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2019」、新しくスタートする「国立劇場共催公演事業」は 5 月に開催します。美しい新緑の季節、それぞれの街で新しい景色が広がり、これまでとはまた違う魅力に出逢えるかもしれません。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

●アーツカウンシル東京
世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。また、2020 年に向けて、文化プログラムを牽引するプロジェクトを展開しています。
http://www.artscouncil-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 広報担当：糸園、圓城寺
TEL：03-6256-8432　E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp

平成 31（2019）年度 アーツカウンシル東京　事業ラインアップ

1 2020 年に向けた文化プログラムの展開

2020 年に開催されるオリンピック・パラリンピックを文化の面から盛り上げるため、Tokyo Tokyo FESTIVAL として、助成事業や企画公募事業、東京キャラバン、TURN といった文化プログラムを牽引する事業を展開し、より多くの都民が文化プログラムに参加できる機会をつくり出していくとともに、文化都市東京の魅力を国内外により一層発信していきます。

〇Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成

東京都が主導する文化プログラムの考え方を踏まえ、2020 年に向け、より多くの人々が文化プログラムに参加できるよう助成事業を実施します。（2 期制）

企画内容により、以下の 4 つのカテゴリーで募集します。

【実施場所】都内

【対象期間】2019 年 4 月から 2020 年 9 月まで

カテゴリー名	概要
フラッグプロジェクト支援 （気運醸成プロジェクト支援から名称変更）	民間企業や芸術団体など様々なセクターによる話題性・祝祭性のある規模の大きいプロジェクトや、2020 年以降につながるレガシーを創出するプロジェクトを支援します。
市民創造文化活動支援	都民の日常的かつ主体的な芸術文化活動を支援します。
海外発文化プロジェクト支援	海外からのアーティスト等の新たな芸術創造につながる活動を支援し、東京が国際的な創造活動拠点として魅力ある都市となるとともに、都民が多様な芸術表現に触れる機会を提供します。
未来提案型プロジェクト支援	アートとサイエンスの融合により、新しい表現の創造にチャレンジするプロジェクトを支援します。

〇Tokyo Tokyo FESTIVAL 企画公募事業

「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の中核となる事業を創出するため、斬新で独創的な企画や、多くの人々が参加できる企画を広く募り、採択した企画を東京都及びアーツカウンシル東京の主催事業として実施する事業です。2019 年度は、2018 年度に採択された 13 件のプロジェクトの制作を行い、2019 年秋以降に順次実施します。

【実施場所】都内

【開催時期】2019 年秋から 2020 年 9 月まで

〇東京キャラバン

劇作家・演出家・役者である野田秀樹氏の発案により、多種多様なアーティストが出会い、“文化混流”することで、新しい表現が生まれるというコンセプトを掲げた文化ムーブメントです。2015 年の東京・駒沢に始まり、リオデジャネイロ、東北（仙台・相馬）、六本木、京都（亀岡・二条城）、八王子、熊本、豊田、高知、秋田でそれぞれのジャンルを超えたパフォーマンスを展開してきました。2019 年度も全国各地に出没し、「文化サーカス」を繰り広げていくとともに、国や地域を越えた交流を継続的に図ることで、東京 2020 大会以降の文化的な基盤を創っていきます。

【実施場所】いわき市、埼玉県、富山県、岡山県、北海道

【開催時期】通年

○TURN

監修に日比野克彦氏を迎え、障害の有無、世代、性、国籍、住環境などの背景や習慣の違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を、表現として生み出すアートプロジェクトです。アーティストが、福祉施設や社会的支援を必要とする人のコミュニティへ赴き、出会いと共働活動を重ねる「TURN 交流プログラム」と、TURN の活動が日常的に実践される場を地域につくり出す「TURN LAND」を基本に据え、「TURN ミーティング」と「TURN フェス」の開催によって広くその意義を発信します。

【実施場所】都内各所、東京都美術館、東京藝術大学　ほか

【開催時期】通年

○トパコ（都民パフォーマーズコーナー）

民間企業のビル等の場を開放して、都民の芸術文化活動の発表機会を創出する事業です。様々な人が文化プログラムへ参画すること、また従来の枠組みや場所にとらわれない文化プログラムの展開に繋げていくことを目的としています。会場提供企業等も含め、より多くの人の文化プログラムへの興味を喚起することも目指します。

【実施場所】都内

【開催時期】通年（年複数回を予定）

○Tokyo Tokyo FESTIVAL プロモーション・ブランディング事業

2020 年に向けて様々な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を国内外に発信する Tokyo Tokyo FESTIVAL を効果的にプロモーション・ブランディングし、より多くの方に認知していただくとともに、文化面から大会開催気運の更なる醸成を図ってまいります。

【実施場所】都内

【開催時期】通年

2 東京の創造活動や地域の文化、社会や都市の課題を見据えた助成

東京の芸術文化の魅力を向上させ世界に発信していく創造活動を支援するため、発信力のある活動を行う団体等に対する助成を実施します。

事業名	概要
① 東京芸術文化創造発信助成 〈単年助成プログラム(2期制)、 長期助成プログラム〉	東京の都市の魅力の向上に寄与する多様な創造活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。 【単年助成プログラム】では、下記の助成対象期間に都内において実施される公演・展示・アートプロジェクト等の創造活動や、都内または海外で実施される国際的な芸術交流活動、また芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動をサポートします。 【長期助成プログラム】では、発表活動だけでなく、作品制作のプロセスを含めて支援することで創造活動を促進すると共に、芸術団体のステップアップの後押しを目的に、最長3年間の支援を行います。また、芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動に対しても助成します。
② 東京地域芸術文化助成	都内の無形民俗文化財を活用した地域の文化の振興に資する公演活動等や、特定の地域における文化資源を活用した事業を実施する、東京を拠点とする芸術団体、保存会、継承団体等に対して活動経費の一部を助成します。
③ 芸術文化による社会支援助成 (2期制)	様々な社会環境にある人が共に参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市の様々な課題に取り組む活動を助成します。社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人に開かれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動を支援します。

【実施場所】都内または海外

【対象期間】

① 東京芸術文化創造発信助成

単年助成プログラム

第 1 期：2019 年 7 月 1 日から 2020 年 6 月 30 日まで

第 2 期：2020 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日まで

長期助成プログラム

2019 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで（2 年間の場合）

2019 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで（3 年間の場合）

② 東京地域芸術文化助成

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

③ 芸術文化による社会支援助成

第 1 期：2019 年 7 月 1 日から 2020 年 6 月 30 日まで

第 2 期：2020 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日まで

3 東京の芸術文化を創造し、世界に向けて発信

芸術文化団体やアート NPO 等と協力して実施する事業です。都内各地での文化創造拠点の形成や、子供・青少年等への創造体験の機会の提供により、多くの人々が芸術文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、伝統文化・芸能、音楽、美術・映像、演劇等の幅広い分野におけるフェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。また、文化の面でのレガシーを 2020 年以降に継承し、文化の魅力であふれる都市東京の実現を目指します。

〇フェスティバルや参加・体験プログラムの開催

伝統文化・芸能、音楽、美術・映像、演劇、舞踊等幅広い分野におけるフェスティバルの開催や子供・青少年、外国人向けの参加・体験プログラムの実施を通して、芸術文化の創造活動を拡充・発信し、継承しています。

【フェスティバル】

	事業名	実施場所	開催時期(予定)
伝統文化・芸能	伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2019～	JR 八王子駅北口付近(西放射線ユーロード、三崎町公園、中町公園、横山町公園)	5 月 25 日(土)・26 日(日)
	八王子市をはじめ、多摩地域の文化資源を活用して伝統文化・芸能の魅力を発信するフェスティバルを開催します。馴染みのない人々も気軽に親しめるよう、野外ステージ公演や体験コーナーなど多彩なプログラムを実施します。		
	東京大茶会 2019	江戸東京たてもの園	10 月 5 日(土)、6 日(日)
		浜離宮恩賜庭園	10 月 19 日(土)、20 日(日)
	都内の野外博物館と庭園において、様々な茶道の流派が一堂に会する大規模な茶会を催し、お茶の文化とそれを育んできた江戸・東京の文化を、国内外へ発信します。本格的な茶席や野点、初心者向けの茶道教室、英語で解説をする席に加え、日本文化を楽しめるステージイベントやパフォーマンスなど、茶道に馴染みのない方や外国の方なども気軽に楽しめる茶会です。		
	神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2019	神楽坂エリア	5 月 11 日(土)・12 日(日)
	伝統と現代が融合する神楽坂エリアの毘沙門天善國寺や赤城神社、神楽坂通り、石畳の路地などを舞台に、粋でスタイリッシュな伝統芸能ライブを開催します。また、芸者衆とのお座敷遊び体験、スタンプラリーなど、外国の方や若い世代の方も、誰もが気軽に楽しく日本の伝統文化・芸能、そして“まち”と出逢える 2 日間です。		
	大江戸寄席と花街のおどり その九	国立劇場 大劇場	9 月 1 日(日)
	江戸の町人文化の隆盛の中で花開いた寄席芸と、花柳界に伝わる芸能を一度に楽しめるエンターテインメント公演です。第一部では、落語を中心とした寄席芸の数々を、第二部では、東京の六つの花街(新橋・赤坂・浅草・神楽坂・芳町・向島)の芸者衆のおどりと演奏、そして幇間芸をお届けします。江戸情緒を現代の東京に息づかせる伝統芸能公演をお楽しみください。		
	第 20 回多摩川流域郷土芸能フェスティバル	狛江エコルマホール	12 月 8 日(日)
	多摩川流域の地域文化の交流を通して、郷土芸能の活性化・地域文化の振興を図るため、多摩川流域で育まれた郷土芸能を9団体が披露する公演を実施します。		

事業名		実施場所	開催時期（予定）
伝統文化・芸能	**国立劇場共催公演事業**	**国立劇場 大劇場**	**5 月 25 日（土）**
	現代的な要素を取り入れた新しい視点からの伝統芸能公演を実施し、日本の伝統文化・芸能の魅力を広く発信します。		
	伝統芸能普及公演	**未定**	**11月28日（木）**
	日本の伝統文化・芸能の魅力を広く発信し、若者や外国人など伝統文化・芸能に馴染みのない方々に、本格的な伝統芸能をわかりやすく見せる公演を実施します。		
音楽	**プレミアムコンサート ～未来へのハーモニー～**	**多摩地域・島しょ地域の各所**	**通年**
	「首都東京の音楽大使」である東京都交響楽団が、多摩地域・島しょ地域にて、オーケストラ公演やアンサンブル公演を実施します。子供から大人までクラシック音楽を身近に楽しめるよう、参加・体験型の企画を実施します。		
	Music Program TOKYO	**東京文化会館 ほか**	**通年**
	世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Workshop Workshop!》、特に次代を担う子供たちに向けた《Music Education Program》等を開催します。		
	アンサンブルズ東京	**東京タワー**	**8 月 24 日（土）**
	音楽家・大友良英氏のディレクションの下、参加した全ての人たちがそれぞれの立場やあり方を超えて自分たちの手で音楽の場を作り上げます。地域の新たな魅力を発見するとともに、東京の独自性や多様性を追求しながら芸術文化の力を広く発信することを目指した参加型の音楽フェスティバルを、東京を象徴する場の一つである東京タワーで開催します。		
美術・映像・アートプロジェクト	**上野「文化の杜」新構想**	**上野エリア**	**通年**
	日本有数の芸術文化機関の連携、芸術文化資産の発信などを通じ、東京の芸術文化拠点としての上野の魅力を国内外へ発信します。アーツカウンシル東京と上野文化の杜新構想実行委員会が共催し、文化資源の宝庫である上野の潜在能力を発展させるため、集積している各文化施設の連携イベント等のプログラムを積極的に実施していきます。		
	六本木アートナイト 2019	**六本木エリア**	**5 月 25 日（土）・26 日（日）※プレプログラムも実施予定**
	様々な文化施設や商業施設が集積する六本木のまちを舞台に、アート作品のみならず、デザイン、音楽、映像、パフォーマンスなどを含む多様な作品を点在させ、生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルを提案するとともに、大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデル創出を目的に開催する「一夜限りのアートの饗宴」。六本木の街を舞台に、非日常的な体験を創出し、多様なプログラムを展開します。		
	MOT サテライト 2019	**東京都現代美術館企画展示室 地下 2 階、清澄白河エリア**	**8 月 3 日（土）から 10 月 20 日（日）**
	3 月にリニューアルオープンした東京都現代美術館を「街を体験するための視点を提示する、街のサテライト」と捉え、街や都市について考えるための作品の展示(収蔵作品、新作コミッションも含む)とあわせて、これまでの MOT サテライトのプロセスや成果の展示も行い、観覧者にまち歩きをするための視点を提示します。		

事業名		実施場所	開催時期(予定)
美術・映像	第 12 回恵比寿映像祭	東京都写真美術館、恵比寿エリア ほか	2020 年 2 月 7 日(金)～2 月 23 日(日)
	映像分野における創造活動の活性化と、優れた映像表現を過去から現在、そして未来へと継承し、様々なジャンルとの対話を促す「恵比寿映像祭」。第 12 回目となる本展は、展示、上映、トーク・セッションなどを複合的に行います。また、国内外の美術館、関係機関、近隣との連携を深めながら、映像表現、視覚芸術の多様性を恵比寿・東京都写真美術館から発信します。		
演劇・舞踊	芸劇セレクション	東京芸術劇場	通年
	若手の演出家を起用した公演や海外の劇場との連携公演などの舞台芸術作品を上演し、様々なプログラムを展開します。2019 年度は、実力・人気ともに世界に知られるベルギーのダンスカンパニー・ローザスの 2 作品や、韓国ナショナル・シアターカンパニー製作の国際連携公演、気鋭の若手演出家・藤田貴大氏による子供から大人まで一緒に楽しめる公演、観客参加型演劇、若手人気演出家による野田秀樹戯曲の上演などを実施します。		
	東京芸術祭 2019	東京芸術劇場、あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)、東京芸術劇場劇場前広場、東池袋中央公園等(予定)	9 月 21 日(土)～11 月 23 日(土)
	東京芸術祭は、豊島区池袋エリアを中心に展開する国際舞台芸術祭です。2016 年から豊島区や東京芸術劇場、フェスティバル/トーキョーなどと連動してきましたが、2018 年からはさらに宮城聰総合ディレクターをはじめとする 7 人の部門ディレクターによって個性豊かな演目を揃えています。		
	Shibuya StreetDance Week 2019	代々木公園、渋谷エリア	11 月 17 日(日)
	ストリートダンサーの聖地と言われる渋谷から、ストリートダンスの魅力や本質的な価値を様々な形で発信し、子供から大人まで幅広い層の方々が参加できるストリートダンスの祭典を開催します。		

【子供向け参加・体験型プログラム】

事業名	実施場所	開催時期(予定)
キッズ伝統芸能体験	芸能花伝舎、梅若能楽学院会館、宝生能楽堂、国立劇場小劇場 ほか	7 月～12 月
伝統芸能の一流の実演家が数か月にわたり子供たちを直接指導し、最後にその成果を本格的な舞台で発表します。伝統芸能の世界が培ってきた礼儀作法、厳しさなどの文化環境を学ぶ機会を提供し、伝統芸能を次世代へ継承すると同時に、東京の文化的魅力を向上させることを目的として実施する事業です。中・高校生のみを対象としたユースプログラムも展開します。		

事業名	実施場所	開催時期（予定）
子供のための伝統文化・芸能体験事業	**都内の小・中、高等学校、特別支援学校　ほか**	**6 月から 2020 年 2 月**
子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、日本の文化の価値を正しく理解するとともに、多様な文化に対する理解を育めるよう、若手実演家等を講師とする体験事業を学校教育と連携して実施します。		
パフォーマンスキッズ・トーキョー	**都内文化施設、都内小中学校 ほか**	**通年**
ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを、学校やホール等に 10 日間程度派遣し、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品を作り上げ、最終日に発表公演を行います。アーティストが子供の発想を活かしつつ作品を創作する過程で、子供たちの創造性や自主性を育み、コミュニケーション能力を高めます。		
Museum Start あいうえの	**東京都美術館、上野公園の文化施設**	**通年**
ミュージアム、大学、行政、市民が手を携えて、新しい学びの機会の創出を目指す、21 世紀型の教育事業です。上野公園に集まる 9 つの文化教育施設が連携し、子供たちの「ミュージアム・デビュー」を応援するとともに、子供と大人が学びあえるアクティブ・ラーニングの環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」を、東京都美術館と東京藝術大学が推進役となって実施します。		
TACT FESTIVAL	**東京芸術劇場**	**5 月 4 日（土・祝）～6 日（月・休）**
ゴールデンウィークに、海外からの招聘公演を含め子供から大人まで幅の広い世代に楽しんでいただける多様なプログラムをフェスティバル形式で行います。2019 年度は、英国のシアターカンパニー1927 によるパフォーマンスや、アトリエでのワークショップなどを開催します。		

【外国人向け参加・体験型プログラム】

事業名	実施場所	開催時期（予定）
外国人向け伝統文化・芸能　短時間体験プログラム	**東京都江戸東京博物館、浅草文化観光センター　ほか**	**通年**
東京が誇る日本の伝統文化を国内外に発信するため、外国の方々が日本の伝統文化・芸能を、短時間で気軽に体験できるプログラムを観光拠点等において実施します。		
外国人向け伝統文化・芸能　体験・鑑賞プログラム	**東京都庭園美術館・庭園（屋外）**	**10 月 11 日（金）・12 日（土）**
外国の方々に向けて日本の伝統芸能をわかりやすく鑑賞できる公演を開催するとともに、公演の内容や伝統芸能の理解をより深めることができるよう、芸能体験をセットで実施するなど、日本の伝統文化・芸能を国内外に広く発信することを目的に実施します。		

〇文化創造拠点の形成（東京アートポイント計画）

地域社会を担うNPOとアートプロジェクトを展開することで、無数の「アートポイント」を生み出す取組です。日常の営みに穏やかに寄り添い、まち・人・活動をつなぐアートプロジェクトを実施し、その担い手となるNPO育成や活動基盤を整えながら、東京の多様な魅力の創造・発信を目指します。（通年実施）

事業名	実施場所	共催団体
TERATOTERA	JR高円寺駅-国分寺駅エリア	一般社団法人 Ongoing
古くから多くの芸術家や作家が居住し、近年は若者の住んでみたいまちとしても不動の人気を誇るJR中央線高円寺駅～国分寺駅区間を中心とする杉並、武蔵野・多摩地域に点在しているアートスポットをつなぎながら、現在進行形のアートを発信するプログラムを展開します。テラッコ（ボランティア）の人材育成に注力し、プログラムの企画・運営の実践を通じ、アーティストとともにアートプロジェクトをプロデュースできる人材を育てます。		
小金井アートフル・アクション！	小金井市 ほか	特定非営利活動法人アートフル・アクション、小金井市
小金井市をフィールドに、市民がアートと出合うことで、心豊かな生き方を追求するきっかけをつくることを目的としています。芸術文化によるまちづくりの検討や市民が事業に関わる場づくりを実施します。		
アートアクセスあだち 音まち千住の縁	足立区	東京藝術大学音楽学部・大学院国際芸術創造研究科／特定非営利活動法人音まち計画／足立区
足立区千住地域を中心に、アートを通じた新たなコミュニケーション（縁）のつながりを生み出すことを目指す、市民参加型のアートプロジェクトです。市民とアーティストが協働して、「音」をテーマとした多様なプログラムや拠点形成などを展開します。		
HAPPY TURN／神津島	神津島村	特定非営利活動法人神津島盛り上げ隊
約1900人が暮らす伊豆諸島のひとつ神津島において、島と関わる人々の島へのシビックプライドを醸成することを目指すアートプロジェクト。島民に加えて、島を離れて暮らす人、島外から移り住む人、一時的に滞在する人など、様々な立場の人々を対象に、島の歴史や生活文化などの地域資源について学び合う機会を生み出すことで、島内外の幅広い世代が島と関わるための場づくりや仕組みについて考えていきます。		
500年のcommonを考えるプロジェクト「YATO」	町田市忠生地域	社会福祉法人東香会
町田市でユニークな保育事業を展開する団体が、保育園や寺院の遊休施設を取り巻く里山一帯を舞台に、土地の歴史や性質を踏まえながら、今後500年続く場と人のつながりの設計を準備するプロジェクトです。500年という時間を、どのようにして身体化することができるのか。人の想像力の可能性を引き出すようなアートプロジェクトを展開します。		
Artist Collective Fuchu [ACF]	府中市	特定非営利活動法人アーティスト・コレクティヴ・フチュウ
人々の日々の暮らしの中にある無意識の「枠」をアートや表現を通して緩め、新しい枠組みから成るネットワークの形成を目指すアートプロジェクトです。府中市を中心としたアートに関わる人々の緩やかなネットワーク作りを通し「アーティストにとって住みよいまち」、ひいては「誰もが表現できるまち」作りを目指しています。		

ファンタジア！ファンタジア！―生き方がかたちになったまち―	墨田区	一般社団法人うれしい予感
多くのアトリエやオルタナティヴ・スペースが集まる東京都墨田区北部（墨東エリア）において、点在する文化拠点との連携やアートの思考を通じて、「学びの場」を形成するプロジェクト。街そのものの特性とこの街に集う人々がみせる文化的な生態系、そして区内外のアーティストや研究者など専門家のアクションが交わる状況を創造する場としてのラーニングプログラムの実施とそれらの検証から、豊かに暮らすための創造力や地域の文化資源の価値についてやわらかな観点で考える。		
Artpoint Meeting	都内各所	―
「まち」をフィールドに、人々の営みに寄り添い、アートを介して問いを提示するアートプロジェクトを紐解き、最新のテーマを追求するアーツカウンシル東京が企画するトークイベント。アートプロジェクトに関心を寄せる人々が集い、社会とアートの関係性を探り、新たな「ことば」を紡ぎます。		

4 東京の文化力による震災からの復興

東京都との共催で芸術文化を活用した東日本大震災被災地支援のための事業です。被災地域のコミュニティに対して、現地のアートに関わる NPO 等の団体やコーディネーターと連携しながら、アートプログラムを実施し、地域の多様な文化環境の復興を支援します。（通年実施）

事業名	実施場所	共催団体（予定）
東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業（Art Support Tohoku-Tokyo）	岩手県	特定非営利活動法人いわて連携復興センター
	宮城県	つながる湾プロジェクト運営委員会
	福島県	いわき市 一般社団法人 teco
「東京緊急対策 2011」の一環として開始した、被災地域のコミュニティに対して、現地の団体と協働してアートプログラムを実施する事業です。東京都との共催で、現地のアート NPO 等の団体やコーディネーターと連携し、地域の多様な文化環境の復興を支援します。被災地域のコミュニティを再建するため、様々な分野の人々との交流プロセスを重視したアートプログラムや、その実施を支える仕組みづくりを行います。		

5 社会と芸術をつなぎ、未来をリードする人材の育成

未来を見据え、東京の芸術文化の現場を牽引する多様な人材を育成していきます。

事業名	実施場所	開催時期（予定）
タレンツ・トーキョー2019	有楽町朝日ホールスクエア（予定）	11 月 25 日（月）～11 月 30 日（土）
映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能（＝Talents、タレンツ）」を育成することを目的に、映画作家やプロデューサーを目指すアジアの若者を東京に集めて実施します。		
アーツアカデミー ① アーツアカデミー ② 東京芸術劇場プロフェッショナル人材養成研修	アーツカウンシル東京、東京芸術劇場	通年
東京の芸術文化分野で、中核を担う人材の発掘と育成を目的とする事業。アーツアカデミーでは様々な芸術文化分野における活動経験者を対象に、座学と課題解決型研究によって創造活動と社会との関わり方について学びます。東京芸術劇場プロフェッショナル人材養成研修では、劇場や施設で活動することのできるプロデューサーやコーディネーターの育成を目的に、劇場内での OJT とレポート作成に取り組みます。		
Tokyo Art Research Lab（TARL）	アーツカウンシル東京 ROOM302 ほか	通年
アートプロジェクトを実践する人々にひらかれた、共につくりあげる学びのプログラムです。人材の育成、現場の課題に応じたスキルの開発、資料の提供やアーカイブ化などを通じ、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指しています。アートプロジェクトの担い手を育成する「思考と技術と対話の学校」と、環境整備と方法論の確立を目的とした「研究・開発」の二軸で事業を展開します。		

6 国際的なネットワークを構築し、国際都市東京の発信力を強化

海外の芸術文化団体や文化施設・機関等とのネットワークを構築し、様々な共同プログラムの開発や国際都市東京の芸術活動の発信力向上のきっかけ作りを行います。

事業名	実施場所	開催時期（予定）
アーツカウンシル・フォーラム	未定（都内）	未定
芸術文化分野において、今日的かつ重要なテーマを取り上げるフォーラムを開催します。国内外のアーツカウンシル、芸術文化交流施設・機関、アーティストや研究者等のディスカッションを通じて、国際都市に相応しい芸術文化活動の発信や議論の場となることを目指します。		

※これらの情報は 2019 年 3 月 29 日現在のものであり、内容は変更になる場合があります。